

幼児の自然体験型環境学習プログラム

| プログラム名 | 巻物発見！！～木にかこまれて忍者修行～ | |
|--------------|--|--|
| 対象年齢 | 3, 4, 5歳児 | |
| メッセージ | それぞれの木々に特徴があることを知り、活かし方に気づく | |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・枝や木を使った遊び ・木の音や感触を楽しむ ・木の形や特徴 | |
| 参加者のめやす | 幼児 12人 | 支援者 4人 |
| 実施時間 | 30分 | |
| フィールド | | |
| 実施可能時期 | | |
| 自然を感じるためのヒント | | |
| 時間 | 活動 | 配慮・アドバイス・アレンジ |
| 事前 | ・事前にグループをわける (混合4人×3グループ) | |
| 当日 | ・巻物を見せる | ・「みんなを守るお守りとして、葉っぱが2枚必要。見つけながら、秘密の森へ行こう」 ・好きな葉っぱを見つけれられるように声を掛け促す。 |
| 0:00 | ・森の手前で巻物を開く ・冠をつくってかぶる。 | ・葉っぱ2枚をテープで冠に貼る。 |
| 0:05 | ・忍者修行 ①とぶ・渡る (枝飛び、一本橋) ②走る (木の間をタッチしてジグザグ) ③くぐる (木の下をくぐりぬける) | ・大人が一通りの見本を見せる。 ・雨が降った時は・・・ ・すべりやすいため、一本橋はやめる ・くぐる所は少し高めにする ・グループ内であわてすぎないように、保育者が声をかけ、見守る |



| 時間 | 活動 | 配慮・アドバイス・アレンジ |
|---|---|---|
| 0:15 | ・巻物2登場 ・グループで何本か試して1本を決める。 | ・「木を抱っこする」方法を引き出す。 ・近くの数本を試せるようにグループごとの保育者が促す。 |
| 0:17 | ・木に触れよう ・体をつける (手、ほほ、背中、耳でこ、鼻) ・お宝発見！！ (葉の下から掘り出す) 年長児にごぼうびを貼ってもらう | ・静の活動ー落ち着いて、じっくり木にふれられるように進める。 ・子どもの感じた言葉を受け止め、共感する。 ・お宝ーしゅりけん2個 手紙「修行がんばったね。どうやった？」 |
| 0:27 | ・ふりかえり (森の中で走ったり、木に触れたりした感触は?) | <p>木の音を聞いてみよう</p> |
| 0:30 | <p>木をくぐる修行だ</p> | |
| <p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>園で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忍者遊びを巧技台でのサーキット遊びや固定遊具で運動遊びにつなげる。 ・手裏剣を作って投げて遊ぶ。 ・感触を楽しめるように、普段触れない壁や椅子、机などで感じてみる感触遊びを行う。 <p>家庭で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりとして、歩いて登園したり散歩したりしてもらうように促す。周りの自然も見てもらう。 ・机や椅子をくぐる場所を探したり、牛乳パックで枝のジャンプの代わりにする。田んぼの畦を一本橋に見立て渡る。 | | |
| 準備物・教材等 | <ul style="list-style-type: none"> ・巻物2本 ・冠 12本+職員分 ・テープ ・お宝 しゅりけん12個、両面テープ付き | |

